

福岡県の最近の経済動向

(数値は2020年3月時点の公表値を参照)

福岡県の景気 | 新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられる。

福岡県の3月時点での景気については、生産活動は緩やかに増加しており、個人消費は足踏みしています。足元では、新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられます。

(横山 博一)

1.生産活動 | 新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられる。

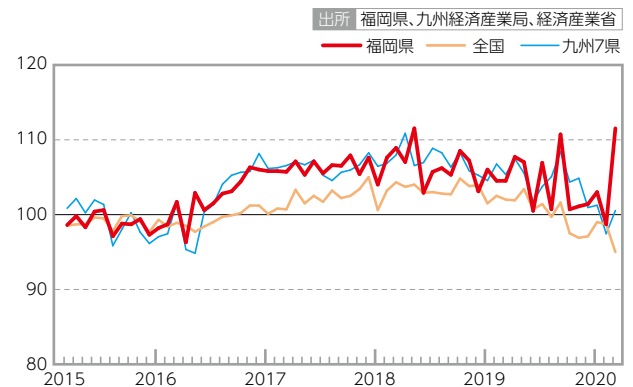
3月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比12.9%増の112.3となりました。

主要業種では「食料品・たばこ」「鉄鋼」が上昇しましたが、「輸送機械」「汎用・生産用機械」「鉄鋼」は低下しております。

総合指数は緩やかに増加しています。

足元では、新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられます。

■福岡県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



2.個人消費 | 新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられる。

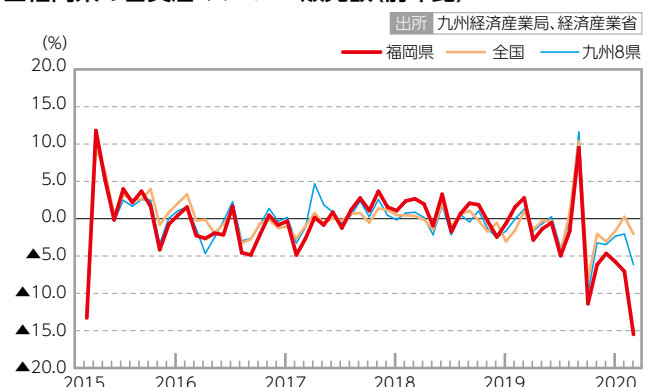
3月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比15.4%減の約491億円となり、前年を下回りました。

また、新車登録台数や、コンビニエンスストア販売額は、それぞれ前年同月比11.5%減の19,041台、同6.3%減の約404億円となりました。

全体としては足踏みしています。

足元では、新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられます。

■福岡県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■福岡県の新車登録台数(前年比)



3.住宅建設 | 5ヵ月連続で前年を下回る

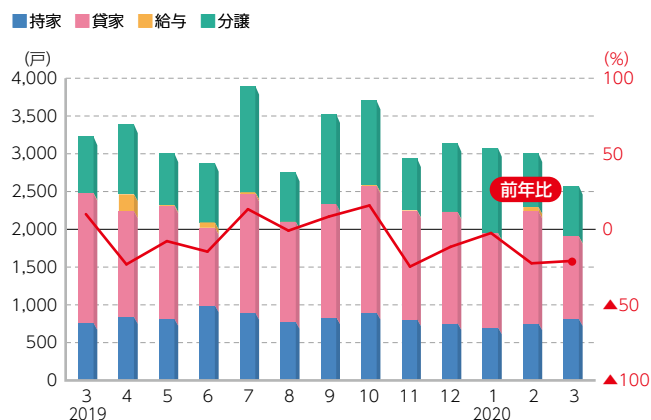
3月の新設住宅着工戸数は、前年同月比20.9%減の2,593戸となりました。

「分譲」「給与」「貸家」は前年を下回り、「持家」は前年を上回りました。

総数は5ヶ月連続で前年を下回りました。

■福岡県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



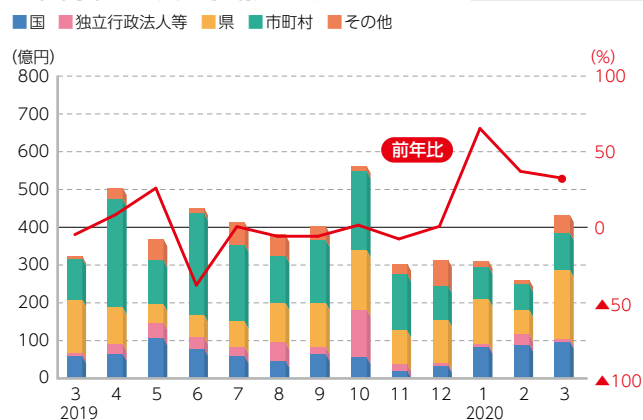
4.公共工事 | 4ヵ月連続で前年を上回る

3月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比32.9%増の約438億円となりました。

発注者別では、「国」「県」「その他」は前年を上回り、「市町村」「独立行政法人等」は前年を下回りました。総数では、4ヵ月連続で前年を上回りました。

■福岡県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 負債総額は5ヵ月ぶりに前年を下回る

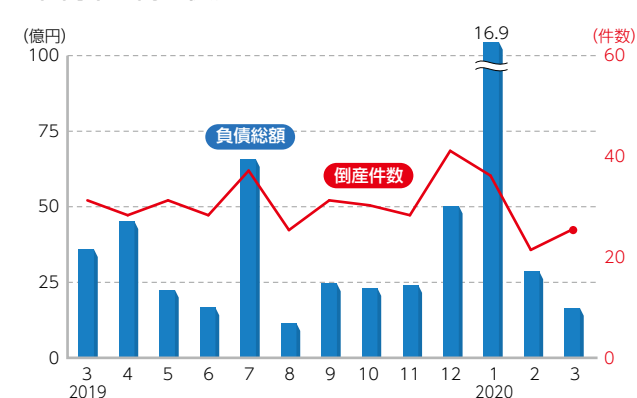
3月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比6件減の26件、負債総額が同54.6%減の約16億円となりました。

負債総額は5ヶ月ぶりに前年を下回りました。

負債総額1億円以上の企業の業種をみると、工事業・旅館業・製造部品業・小売業が挙げられます。

■福岡県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



熊本県の最近の経済動向

(数値は2020年3月時点の公表値を参照)

熊本県の景気 | **新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられる。**

熊本県の3月時点での景気については、生産活動は一部弱さがみられ、個人消費は底堅く推移しています。足元では、新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられます。

(横山 博一)

1.生産活動 | **新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられる。**

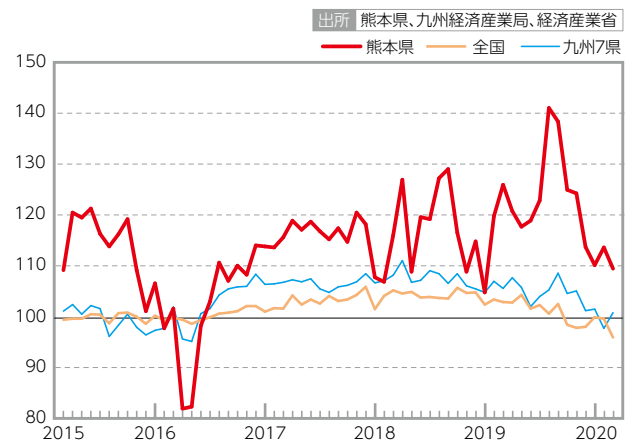
3月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比3.7%減の109.4となりました。

主要業種では、「食料品・たばこ工業」「汎用・生産用機械工業」は低下し、「電子部品・デバイス工業」「輸送機械工業」は増加しました。

総合指数は一部に弱さがみられます。

足元では、新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられます。

■熊本県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



2.個人消費 | **新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられる。**

3月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比9.1%減の約124億円となり、前年を下回りました。

また、新車登録台数は前年同月比10.3%減の7,194台、コンビニエンスストア販売額は同6.7%減の約129億円となりました。

全体としては、底堅く推移しています。

足元では、新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられます。

■熊本県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■熊本県の新車登録台数(前年比)

出所 日本自動車販売協会連合会 全国新車販売協会連合会



3.住宅建設 | 1年ぶりに前年を上回る

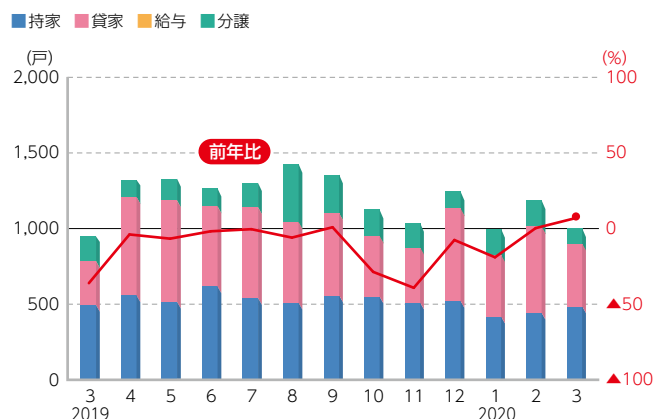
3月の新設住宅着工戸数は、前年同月比4.1%増の997戸となりました。

「貸家」は前年を上回りましたが、「給与」「持家」「分譲」は前年を下回りました。

全体では、1年ぶりに前年を上回りました。

■熊本県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



4.公共工事 | 3ヵ月ぶりに前年を上回る

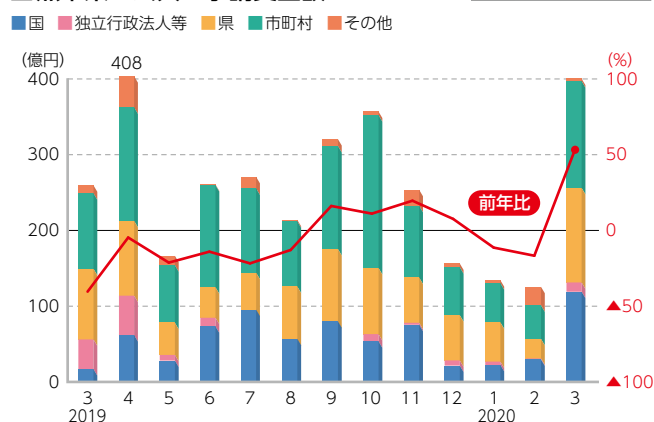
3月の公共工事保証請負状況は、請負金額が同56.1%増の約409億円となりました。

発注者別では「国」「県」「市町村」が前年を上回り、「独立行政法人等」「その他」が前年を下回りました。

全体では、3ヵ月ぶりに前年を上回りました。

■熊本県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 負債総額は6ヵ月連続で前年を上回る

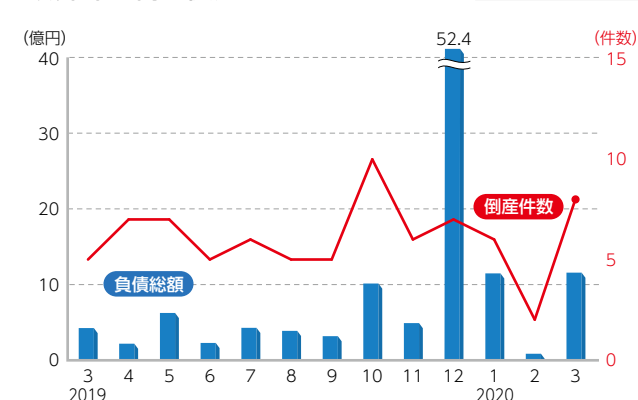
3月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比3件増の8件、負債総額が同174.4%増の約11億円となりました。

負債総額は6ヵ月連続で前年を上回りました。

負債総額1億円以上の企業の業種をみると、土木工事業・卸売業・販売業等となっています。

■熊本県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



長崎県の最近の経済動向

(数値は2020年3月時点の公表値を参照)

長崎県の景気 | 新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられる。

長崎県の3月時点での景気については、生産活動は持ち直しにも一服感のある動きをしており、個人消費は底堅くしています。足元では、新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられます。

(横山 博一)

1.生産活動 | 新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられる。

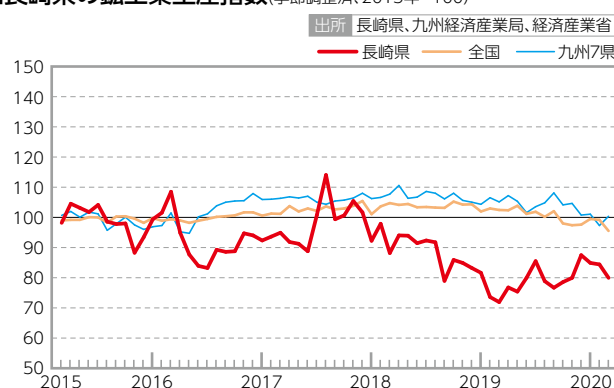
3月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比5.6%減の80.1となりました。

主要業種では「輸送機械工業」が上昇しましたが、「食料品工業」「汎用・生産用機械工業」「電子部品・デバイス工業」が低下しました。

総合指数は持ち直しにも一服感のある動きをしています。

足元では、新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられます。

■長崎県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



2.個人消費 | 新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられる。

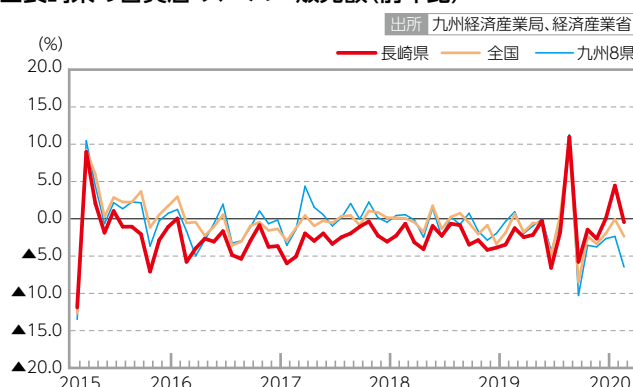
3月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比0.1%減の約84億円となり、減少しています。

新車登録台数は、前年同月比12.2%減の4,721台となりましたが、コンビニエンスストア販売額は、前年同月比5.9%減の約85億円となりました。

全体としては、底堅く推移しています。

足元では、新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられます。

■長崎県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■長崎県の新車登録台数(前年比)





3.住宅建設 | 2ヵ月ぶりに前年を下回る

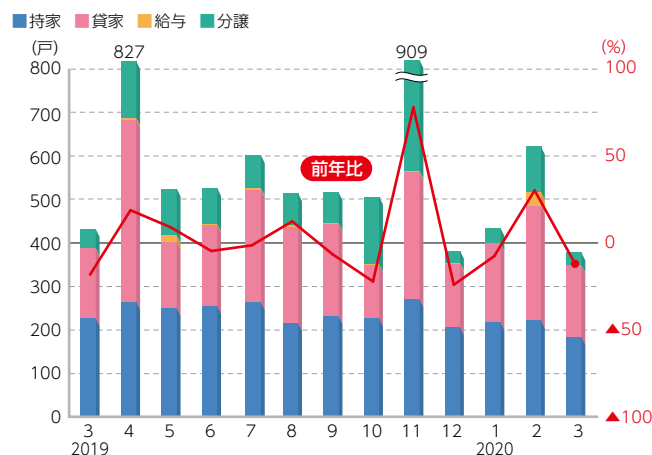
3月の新設住宅着工戸数は、前年同月比12.5%減の384戸となりました。

「貸家」「給与」が前年を上回りましたが、「分譲」「持家」は前年を下回りました。

全体として2ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■長崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



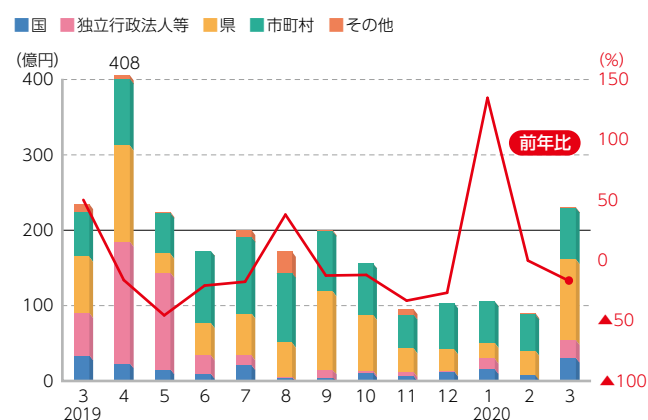
4.公共工事 | 3ヵ月ぶりに前年を下回る

3月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比7.1%減の約221億円となりました。

発注者別では、「市町村」「県」は前年を上回りましたが、「国」「独立行政法人等」「その他」が前年を下回り、全体では、3ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■長崎県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 負債総額は2ヶ月連続で前年を下回る

3月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比3件減の2件、負債総額が同97.1%減の約1億円となりました。

負債総額は2ヶ月連続で前年を下回りました。

負債総額1億円以上の企業の業種はございません。

■長崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



佐賀県の最近の経済動向

(数値は2020年3月時点の公表値を参照)

佐賀県の景気 | 新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられる。

佐賀県の3月時点での景気については、生産活動は持ち直しの動きがみられ、個人消費は足踏みしています。足元では、新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられます。

(横山 博一)

1.生産活動 | 新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられる。

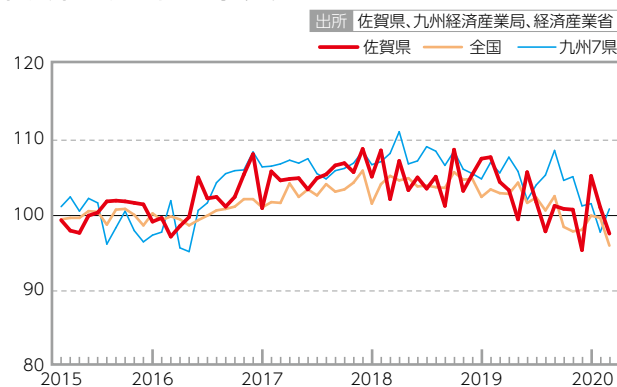
3月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比3.5%減の97.4となりました。

主要業種では、「食料品工業」「電子部品・デバイス工業」「電気機械工業」「化学工業」の全てが低下しました。

総合指数は全体としては、持ち直しの動きがみられます。

足元では、新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられます。

■佐賀県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



2.個人消費 | 新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられる。

3月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比1.9%増の約49億円となり、前年を上回りました。

また、新車登録台数も、前年同月比9.8%減の3,451台となりましたが、コンビニエンスストア販売額は、同5.7%減の約61億円となりました。

全体としては、足踏みしています。

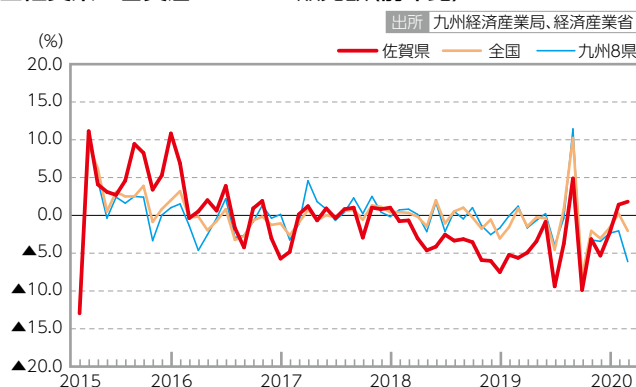
但し、足元では、新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられます。

■佐賀県の新車登録台数(前年比)

出所 日本自動車販売協会連合会 全国新車販売協会連合会



■佐賀県の百貨店・スーパー販売額(前年比)





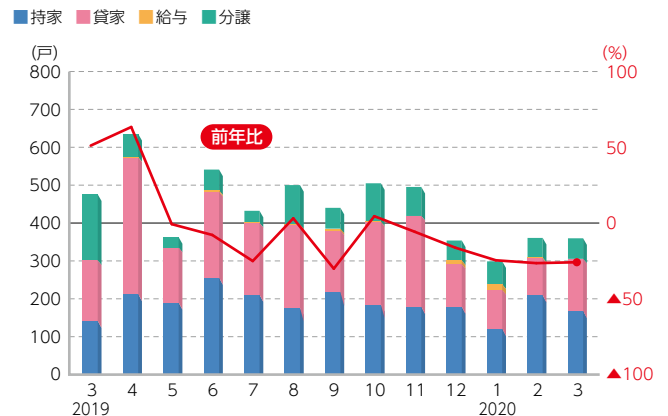
3.住宅建設 | 5ヵ月連続で前年を下回る

3月の新設住宅着工戸数は、前年同月比24.0%減の367戸となりました。

「持家」は前年を上回ったものの、「分譲」「貸家」は前年を下回り、「給与」は横ばいで推移しました。全体では、5ヵ月連続で前年を下回りました。

■佐賀県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



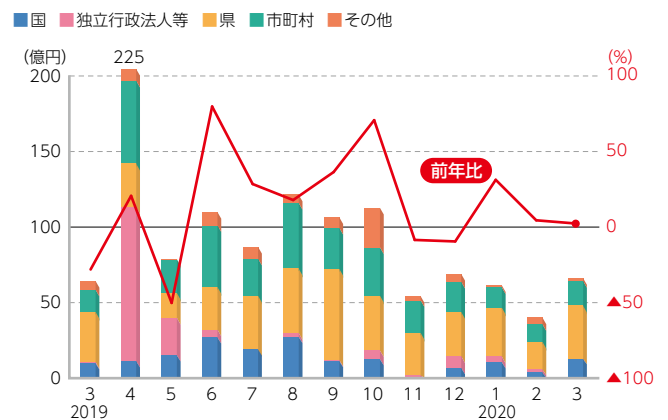
4.公共工事 | 3ヵ月連続で前年を上回る

3月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比3.4%増の約67億円となりました。

発注者別では、「独立行政法人等」「その他」は前年を下回りましたが、「国」「市町村」「県」が前年を上回り、全体では、3ヵ月連続で前年を上回りました。

■佐賀県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 負債総額は増加している

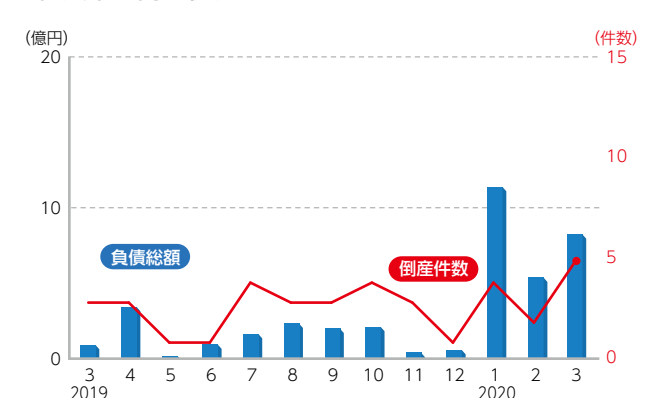
3月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比2件増の5件、負債総額が同792.6%増の約8億3,900万円となりました。

負債総額は増加となっております。

負債総額1億円以上の企業は、不動産賃貸業、土木工事業となっております。

■佐賀県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



大分県の最近の経済動向

(数値は2020年3月時点の公表値を参照)

大分県の景気 | 新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられる。

大分県の3月時点での景気については、生産活動は一服感がみられ、個人消費は足踏みしています。足元では、新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられます。

(横山 博一)

1.生産活動 | 新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられる。

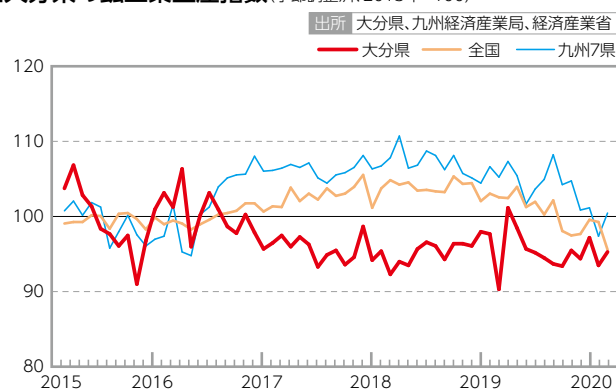
3月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比1.9%増の95.5となりました。

主要業種では、「化学・石油製品工業」「汎用・生産用・業務用機械工業」「電子部品・デバイス工業」「鉄鋼業」の全てで上昇しました。

総合指数は、全体としては、一服感がみられます。

足元では、新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられます。

■大分県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



2.個人消費 | 新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられる。

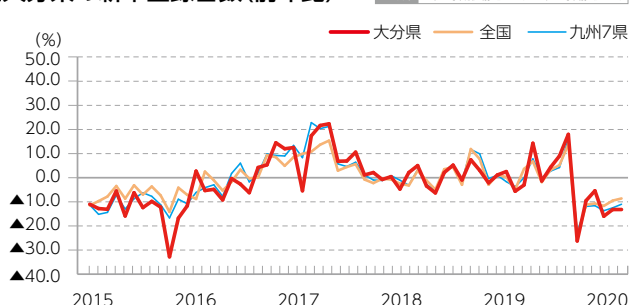
3月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比5.0%減の約81億円となり、前年を下回りました。

また、新車登録台数も、前年同月比13.6%減の4,686台となり、コンビニエンスストア販売額は、同6.6%減の約80億円となりました。

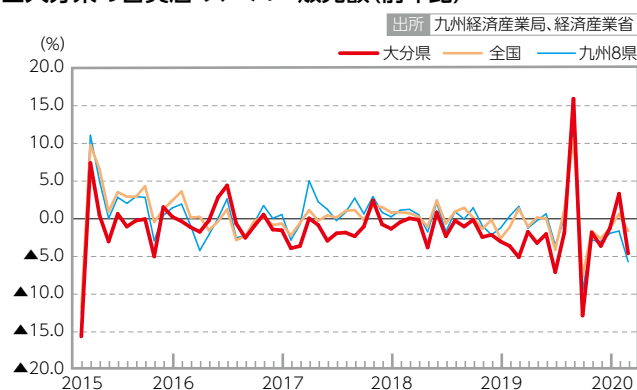
全体としては足踏みしています。

足元では、新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられます。

■大分県の新車登録台数(前年比)



■大分県の百貨店・スーパー販売額(前年比)





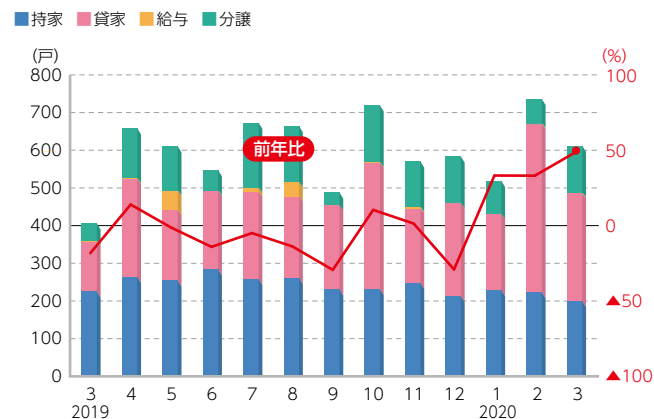
3.住宅建設 | 3ヵ月連続で前年を上回る

3月の新設住宅着工戸数は、前年同月比51.3%増の622戸となりました。

「貸家」「分譲」は前年同月を上回り、「持家」は前年を下回り、「給与」は横ばいとなっております。全体では、3ヶ月連続で前年を上回りました。

■大分県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



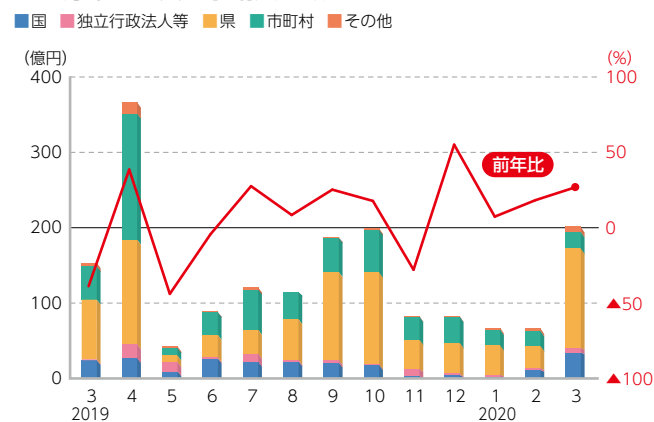
4.公共工事 | 4ヵ月連続で前年を上回る

3月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比29.2%増の約199億円となりました。

発注者別では、「市町村」が前年を下回りましたが、「国」「独立行政法人等」「県」「その他」が前年を上回り、全体では、4ヶ月連続で前年を上回りました。

■大分県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 負債総額は前年を下回る

3月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比4件減の4件、負債総額は約2億9,700万円となりました。

負債総額は前年を下回りました。

負債総額1億円以上の企業は業種でみると、リサイクル業となっております。

■大分県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



宮崎県の最近の経済動向

(数値は2020年3月時点の公表値を参照)

宮崎県の景気 | 新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられる。

宮崎県の3月時点での景気については、生産活動は横ばい圏内にあるものの、個人消費は底堅く推移しています。足元では、新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられます。

(横山 博一)

1.生産活動 | 新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられる。

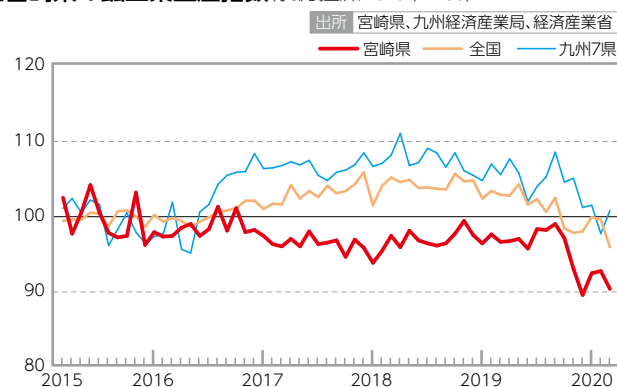
3月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比2.6%減の90.2となりました。

主要業種では、「電子部品・デバイス工業」が前年を上回り、「電気・情報通信機械」「食料品工業」「化学工業」が下回りました。

総合指数は、全体としては横ばいで推移しています。

足元では、新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられます。

■宮崎県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



2.個人消費 | 新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられる。

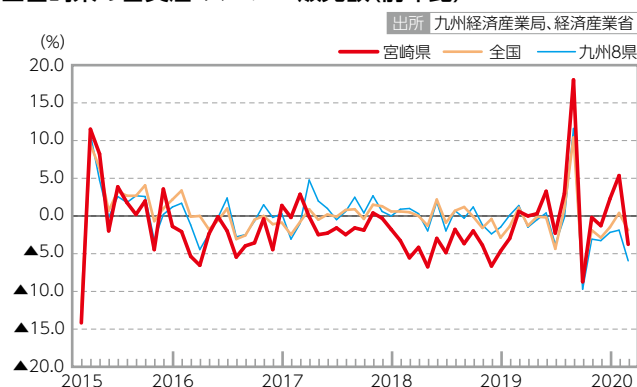
3月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比3.9%減の約53億円となり前年を下回りました。

また、新車登録台数は前年同月比10.7%減の4,354台、コンビニエンスストア販売額は5.4%減の約71億円となりました。

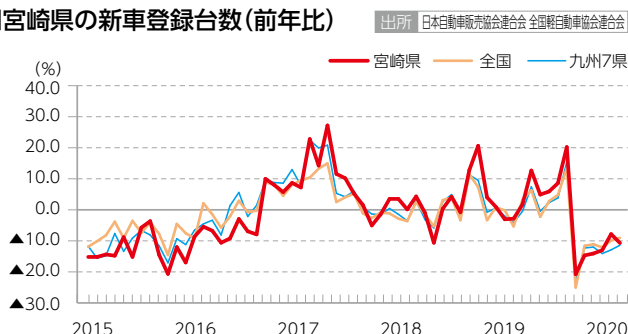
全体としては、底堅く推移しています。

足元では、新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられます。

■宮崎県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■宮崎県の新車登録台数(前年比)



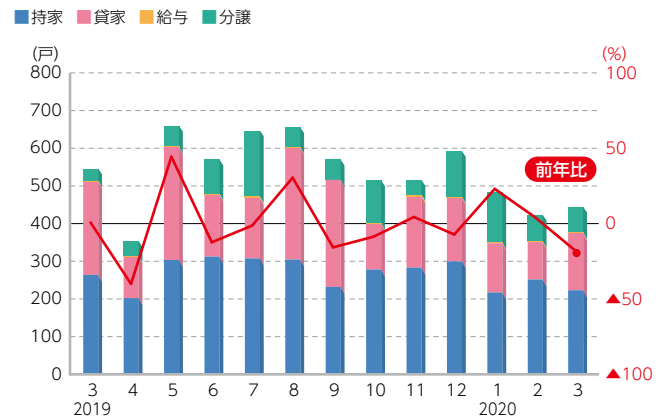
3.住宅建設 | 3ヵ月ぶりに前年を下回る

3月の新設住宅着工戸数は、前年同月17.8%減の452戸となりました。

「分譲」は前年同月を上回りましたが、「給与」「持家」「貸家」は下回り、全体では3ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■宮崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



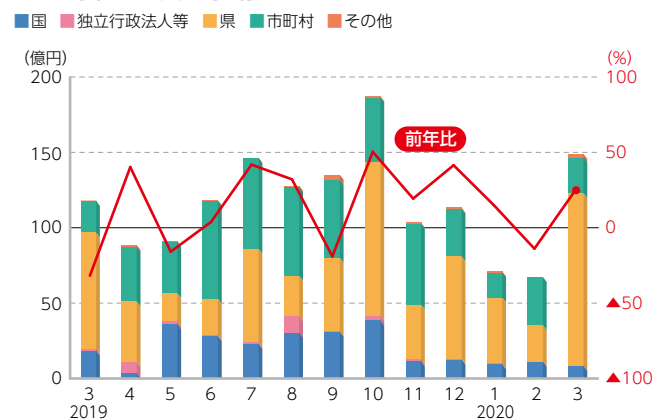
4.公共工事 | 2ヵ月ぶりに前年を上回る

3月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比26.1%増の約147億円となりました。

発注者別では「国」「独立行政法人等」「その他」が前年を下回りましたが、「市町村」「県」が前年を上回り、全体では、2ヵ月ぶりに前年を上回りました。

■宮崎県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 負債総額は3ヶ月連続で前年を上回る

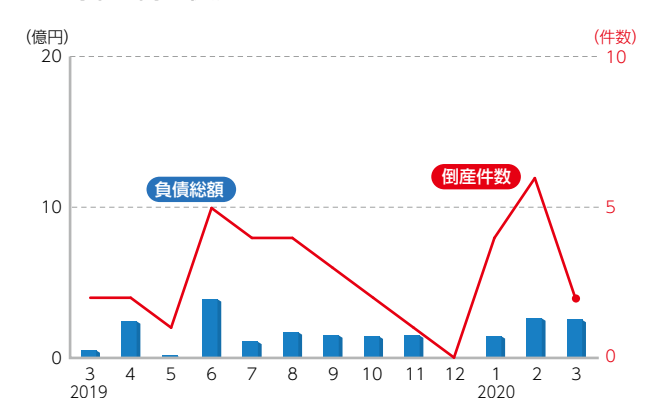
3月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月同比率の2件となりました。

負債総額は3ヵ月連続で前年を上回りました。

負債総額1億円以上の企業は業種でみると、太陽光システム販売業となっています。

■宮崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



鹿児島県の最近の経済動向

(数値は2020年3月時点の公表値を参照)

鹿児島県の景気 | 新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられる。

鹿児島県の3月時点での景気については、生産活動は高水準で推移し、個人消費も底堅く推移しています。但し、足元では、新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられます。

(横山 博一)

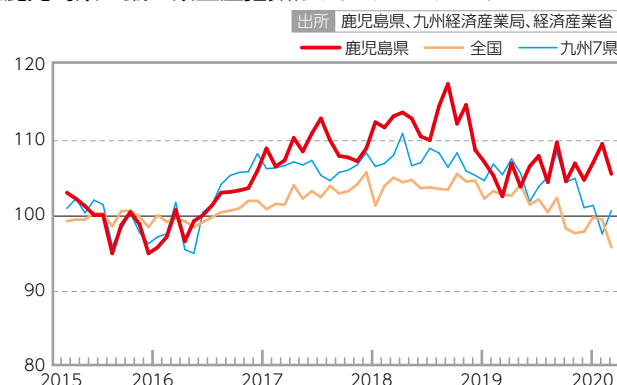
1.生産活動 | 新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられる。

3月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比3.6%減の105.6となり、業種別では「窯業・土石製品工業」「電気・情報通信機械工業」「食料品工業」は低下しましたが、「電子部品・デバイス工業」は増加しました。

総合指数は、全体としては高水準で推移しています。

但し、足元では、新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられます。

■鹿児島県の鉱工業生産指数(季節調整済, 2015年=100)



2.個人消費 | 新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられる。

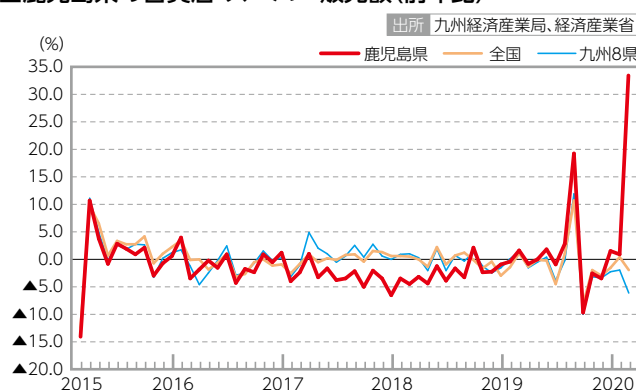
3月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比33.9%増の約160億円となり前年を上回りました。

一方で、新車登録台数は、前年同月比11.9%減の5,679台となりました。

全体としては、底堅く推移しています。

但し、足元では、新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に下押しされ、弱さがみられます。

■鹿児島県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■鹿児島県の新車登録台数(前年比) 出所 日本自動車販売協会連合会 全国軽自動車協会連合会





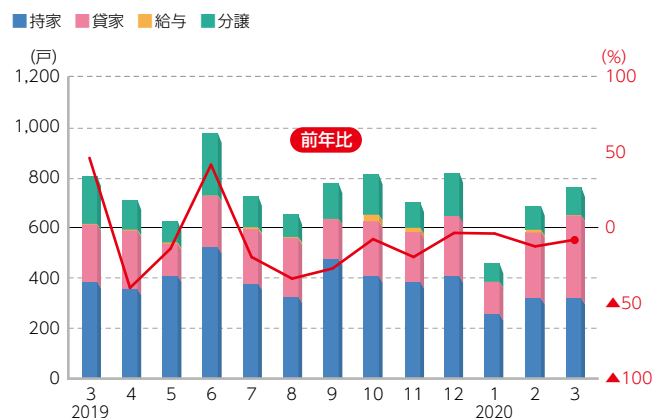
3.住宅建設 | 9ヵ月連続で前年を下回る

3月の新設住宅着工戸数は、前年同月比4.9%減の774戸となりました。

「貸家」は前年同月を上回りましたが、「持家」「分譲」は前年を下回り、「給与」は横ばいとなっております。全体では、9ヵ月連続で前年を下回りました。

■鹿児島県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



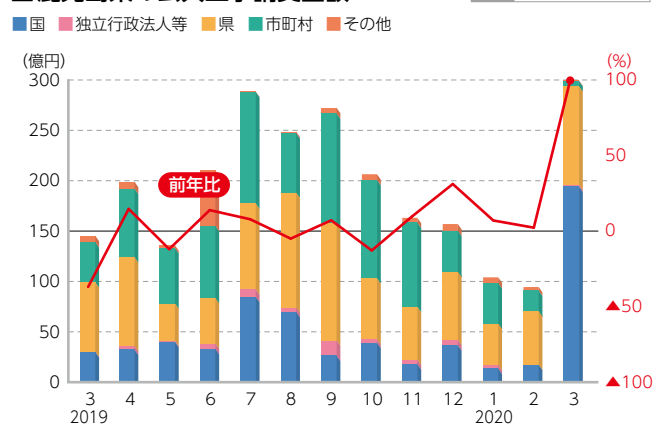
4.公共工事 | 5ヵ月連続で前年を上回る

3月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比138.9%増の約351億円となりました。

発注者別では、「県」「市町村」「国」「独立行政法人等」「その他」全てで前年を上回り、全体では、5ヵ月連続で前年を上回りました。

■鹿児島県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 負債総額は2ヵ月連続で前年を下回る

3月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比2件増の10件、負債総額が同81.0%減の約4.2億円となりました。

負債総額は2ヵ月連続で前年を下回りました。

負債総額1億円以上の企業の業種をみると、農産物加工業が挙げられます。

■鹿児島県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ

